

② 日常活動

自分たちが楽しい遊びの行事ばかり考えるのではなく、地域の中で奉仕する活動にも目を向け、いつもの遊び場や町の中を定期的に清掃したり、廃品回収によって資源の有効利用を考えることも重要な活動です。また、活動のお知らせや報告は、こども会の会員だけではなく、地域の人にも知ってもらい、地域ぐるみの活動になるような取り組みにしましょう。

① 廃品回収

廃品回収は、単にこども会の活動資金を得るために行うものではありません。空き缶やビン、古新聞やダンボール、牛乳パックなどのリサイクル可能なものを集めて、資源の有効利用を考える機会としたり、地域の人たちに呼びかけて協力を得ることによって、地域の輪や連帯を深めるための、大変重要な活動であることを再認識しましょう。

<お知らせ>

ポスターを作って、地域の人たちに回収日のお知らせと、協力をお願いしましょう。

<回覧板>

町内会にも協力を求めて、回覧で広く呼びかけましょう。



◇ 大人たちだけで回収するではありません

- ・こどもたちと共に回収することに意味があります。

◇ 雨天などで中止する場合

- ・連絡方法を明確にしておきましょう



◇ 積み残しはないか？ 紙などが散乱していないか？

- ・最後の確認・後始末はきちんとしなければなりません。

◇ 廃品を出してくださった家庭には“ありがとう”の一声！

- ・お礼を書いた紙を渡すなど、協力者に対するフォローも忘れずに！

★もちろん、お礼のポスターも掲示して、次回の協力につなげましょう！

② 清掃

こども会に対し、地域の方々が協力してくださっていることをみんなで感謝して、そのお礼の意味も込めて、地域の中をきれいに清掃しましょう。廃品回収の後や定期的に清掃日を決めて、継続的な奉仕活動として定着させることが大切です。



- どこを掃除すれば喜ばれるか、みんなで掃除場所を考えましょう。
- 『町をきれいに！』など美化運動につながるポスター作りにも取り組みましょう。
- どうして町にゴミが出るのか、みんなで考えるきっかけとしましょう。

★集めたゴミは、決められた方法に分別して引き取ってもらいましょう。

？ 何がいるの？



- 軍手 ゴミ袋 ロープやひも
- 台車 ほうき カッターなど



気をつけよう！

- ☑ 廃品やゴミなど、無理にたくさん持つことは危険です

- ☑ 台車を使う場合は、人が乗って遊ばないこと

- ☑ ガラスのかけらなど、何が落ちているかわかりません
 - ★必ず軍手をはめて作業するようにしましょう。

- ☑ ほうきを振り回すなど、ふざけたり遊び気分でやらないようにしましょう

ワンポイント

➤ 廃品やゴミが回収されたその後は？

回収された廃品は、どのようにリサイクルされているのでしょうか？

清掃したゴミはどこで処理されるのでしょうか？

社会見学やハイキングを兼ねて、処理施設を見学して、自分たちの町の環境について考えるきっかけとしてみてもいかがでしょうか？



③ 広報活動

✚ 新聞作り



会員やその家族、また地域の方々に、こども会の行事を案内したり、楽しかった行事の報告をすることは、こども会への理解と協力を得るためにも大切な活動です。

◇ こどもたちの発想を大切に

- ・名前を決めたり、どんな新聞にするのか、こどもたちの発想で楽しい新聞作りに取り組んでみましょう。

◇ 役割分担が必要です

- ・広報係などを決めて、記事を書く人や紙面を作る人などの役割分担をします。もちろん、やりたい人全員がかかわれるようにして、とにかく楽しい新聞作りをめざしましょう。

◇ 原稿大募集

- ・いろいろな人が新聞作りにかかわれるように、原稿を広く募集してみましょう。書いてもらった原稿は、そのまま貼り付けて使えるように、原稿用紙の形や大きさを決めておくと便利です。



何がいるの？



➤ 印刷機

できあがった原稿を印刷しますが、学校や公民館にある印刷機を使わせてもらえないか、お願いしてみましょう。



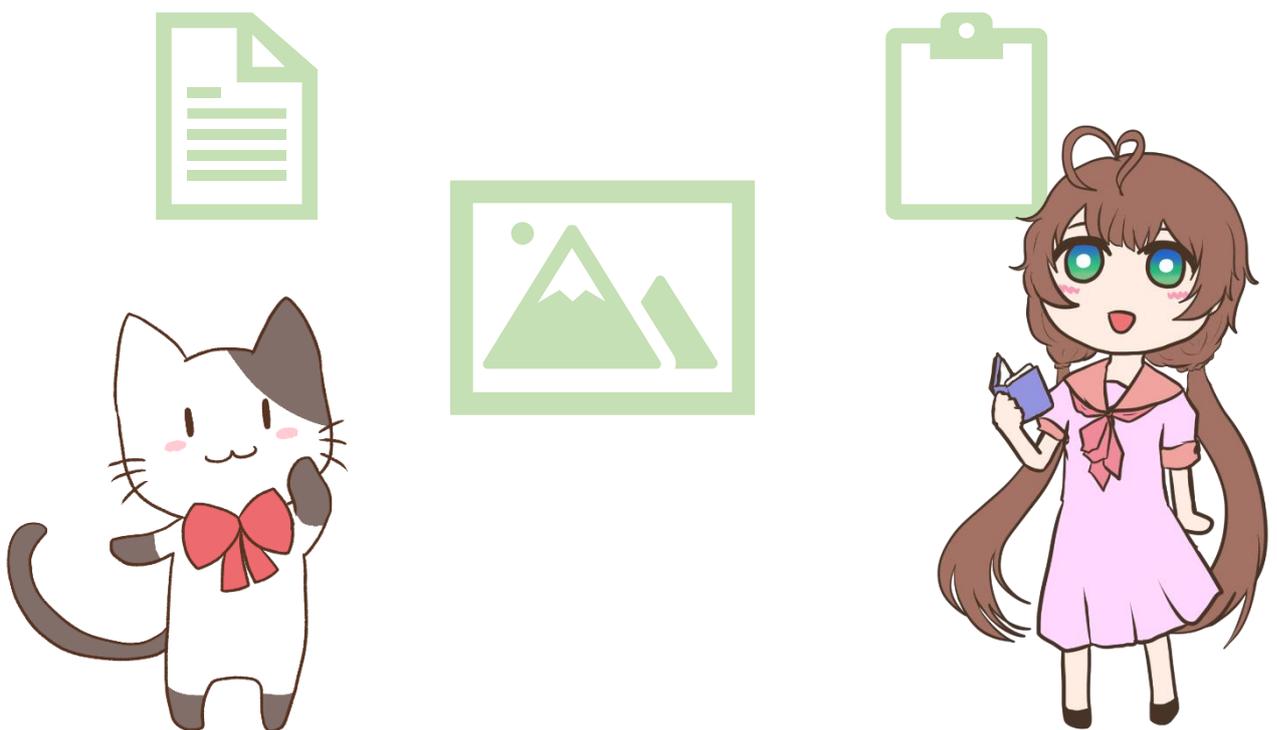
➤ コピー機

コピー機はコンビニなどにあって手軽に利用できますが、経費がかかります。班毎に回覧するなど、必要部数を検討して経費節減に努めましょう。

ワンポイント

- ☑ 気を引く見出しを考えましょう。見出しが読み手を引きつけます。
- ☑ イラストやパンフレットの切り抜きなどを使って、目で見て楽しいものや、読んでみようと思える新聞にしましょう。
- ☑ 原稿は2B程度の濃い鉛筆を使って書きましょう。
- ☑ 誤字・脱字などのチェックは複数人で確認しましょう。

- ★ 広報活動は、印刷する新聞作りだけではありません。
- ★ 壁新聞やポスターでお知らせする方法もあります。



④ 壁新聞

- 模造紙を使った大きな新聞は、とても目立ちます。
- できるだけ多くの人たちに見てもらえる場所に貼り出しましょう。
- 行事のときの写真などは、そのまま貼ることができます。
- マジックや色鉛筆、クレヨンなどを使って、きれいで目立つものを！



★ 壁などに直接貼ると、ペンキや壁紙が剥がれることがあります。

掲示する前に必ず確認しましょう！

⑤ ポスター

- ポスター作りのために、古いカレンダー等を取っておくと便利です。
- ★ こども達の工夫によるポスターは、自由な発想で楽しいものが出来上がりますが、日時や場所などの伝えたい肝心な事項が抜けてしまうことがあります。

気をつけよう！

- ☑ 狭い部屋でマジックを使う時などは、有害な臭いのしないものを選びましょう。
- ☑ 使用するハサミや刃物の使い方、使用後の保管方法についても注意しましょう。